

適用規格				
定格	使用温度範囲	-35℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)
	適合コネクタ	DF62-*S-2.2C	電圧	AC/DC 250V
	適合電線	AWG#30	電流	AWG#30 : 1 A
	被覆外径	φ0.75～φ1.2mm		

### 性能

	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	20mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
機械的性能	単体挿抜力	t=0.44±0.002のゲージにて規格値を満足すること。	差込力 2.8 N 以下 引抜力 0.15 N 以上		
	繰返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—

#### 備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含む。  
 (注2) 結露のないこと。  
 (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。  
 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△					
			承認	KI. AKIYAMA	12. 07. 21
			検図	MN. KENJO	12. 07. 21
			担当	TO. HORII	12. 07. 21
			製図	TO. HORII	12. 07. 21
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC4-345108-00		
HRS	製品規格表	製品名	DF62-30SCA		
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL544-0528-8-00	△ 1/1	